



凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

良い年をお迎えください（校長式辞より）

いよいよ明日から、14日間の冬休みに入ります。まずは、交通事故の防止には最大限の注意を払ってください。そして、SNSやお金の使い方にも十分注意しながら、家族や友達との大切な時間を過ごしてください。

なお、受験を間近に控えた3年生は、志望校合格に向け、今まで以上に、時間を大切に使ってほしいと思います。

最後に、万有引力を発見したことで有名な、アイザック・ニュートンの言葉を紹介します。それは、「今日なし得ることだけに全力を尽くせ、そうすれば明日は一段の進歩があるだろう。」という言葉です。冬休みは、自由な時間が長く、だらだらと過ごしてしまいがちですが、それぞれの目標が達成できるよう、日々の努力の積み重ねを大切にしてほしいと思います。

校則検討委員会の報告です

12月21日（木）に、校則検討委員会を開催し、生徒会からの要望事項を検討しました。結果は次の通りです。承認された校則については、3学期に試行し、その様子を見て、3月に再度校則検討委員会で審議し、最終決定します。

① 下着の色について

(改正前) 上は、白・ベージュ・グレーなど、目立たない色なら可。

(改正後) 上は、白・ベージュ・グレーなど、目立たない色なら可。

冬服の時は、黒・紺も可。

② 防寒着について

(改正前) 冬服の時は、防寒着（派手でないもの）を使用しても良い。
(教室では使用しない。)

(改正後) 中間服・冬服の時は、防寒着（派手でないもの）を使用しても良い。また、インナー等を工夫し、防寒に努めても、寒い場合は教室での使用も可とする。

なお、防寒着の色や種類については、生徒会で今一度話し合い、その内容を検討した後で、試行期間に入る。

③ 頭髪

(改正前) 男子 ……ツーブロック……は原則認めない。

(改正後) 男子 ツーブロック（極端でない）は可とする。

なお、極端でない基準については、生徒会で今一度話し合い、その内容を検討した後で、試行期間に入る。

※ 男子と女子の頭髪の規定を同じにするとの要望については、今の社会の一般的な考え方や近隣の学校の状況等を基に検討した結果、改正を見送る。なお、LGBTQの生徒等への配慮から、特別の事情（明確な理由）がある場合は、保護者からの申し出により、男子も女子と同じ規定の髪型にすることを可とする。

なお、今年度のアンケートでも、多くの生徒と保護者の皆様が変更しなくてよいと御回答いただきましたが、「検討=変更」でなく、生徒、教職員、保護者が相談して、校則検討の目的が達成できるよう、話し合うことは大切であると考えます。特に、生徒が校則を自分事として考え、自主的に守っていけるよう、取り組んでいくことが一番大切だと思います。話し合いを通して生徒が納得してルールを守ろうとする姿が見られるのではないかと期待しています。そして、そこには、教師や保護者の皆様の力が必要なのも事実だと思います。スマホやゲームの利用時間を例に挙げて考えてみても、生徒のために、守らせなければいけないことはしっかり守らせることが我々大人の役割だと思います。保護者の皆様には、引き続き、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

第2回学校運営協議会を行いました

21日（木）に第2回学校運営協議会を行い、授業参観、学校運営に関する承認、意見交換を行いました。委員の皆さんからは、今後、具体的にどのような取組を進めていけばよいか、貴重な御意見を賜りました。

今回の意見を基に、3学期以降の活動が更に充実できるよう、工夫していきたいと思っております。委員の皆さんには、年末のお忙しい時にお集まりいただき、ありがとうございました。今後とも宜しく願いいたします。



4年振りに門松づくりに参加しました

12月16日（土）に、内子自治センターにおいて、恒例の門松づくりが行われました。本校からも、4年振りに生徒が参加し、地域の皆さんに御指導いただきながら、門松を完成させました。早速、学校の職員玄関前に飾っています。地域の皆さんには、日頃から、生徒を温かく見守り、学校を支えていただいていることに心から感謝しています。ありがとうございました。

